

みえるまち・海の玄関

新しい人・新しい素材・新しい体験に出会うまち

与謝野町は、丹後ちりめんをはじめとする白生地生産とそれを支える燃糸・製織の技術、日本人の食生活の基本となる米や野菜の生産とそれを支える京の豆っこ肥料づくりなど、加工前の良質な“素材”の生産に長けた町です。天橋立に守られた静かな阿蘇海。その、最奥に位置する“素材づくり”の町、それが与謝野町です。

かつて、岩滝港から町産の農産物や織物を全国に届けていた阿蘇ベイエリアは、賑わいのある港町としてヒト・モノ・コトが集積していました。

この港町というあり方を現代に蘇らせ、新しい人、新しい素材、新しい体験との出会いに満ちた活力あふれる阿蘇ベイエリアを、まちづくりの主役である住民・事業者のみなさんと一緒につくっていきます！

歩道・自転車道・横断歩道を整えて、新たな住民の憩いの場となる**美しい海岸に!** (⇒4-A/4-B) 定期船航路・棧橋・船の駅を整えて、**船で渡る海のまちに!** (⇒2-A/2-B) 阿蘇海的环境を改善しながら、スポーツやレジャーを楽しむ**「あそびの海」に!** (⇒1-A/1-B)



カフェ・休憩所・更衣室・シャワー施設・キャンプエリア等を整えて、**賑わいあふれる阿蘇シーサイドパークに!** (⇒5-A) 水路的环境を改善しながら親水空間を整えて、**町と一体の賑やかな阿蘇シーサイドパークに!** (⇒5-B)



歩道・舗装・サイクルステーション等を整えて、まち歩きやサイクリングが楽しめる**スローモビリティのまちに!** (⇒3-A/3-B) 空き家等を活用し、与謝野ブランドを発信する**魅力的なカフェ・ショップ・ホテルが並ぶ賑やかなまちに!** (⇒9-A/10-A等) ※町並みの将来イメージであり、改修する建物を特定するものではありません。



天橋立に守られた静かなる海 — 阿蘇海。
その最奥に位置する“素材づくり”の町 — 与謝野町。

阿蘇ベイエリア活性化マスタープラン